

# Investor's Report

2014年3月期 第2四半期 2013年4月1日 ▶▶▶ 2013年9月30日

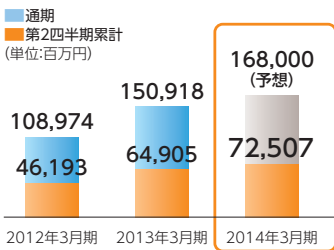
新明和工業株式会社 証券コード：7224

## 第2四半期連結業績 ココがポイント

**売上高**  
**72,507**百万円

対前年同期比  
**11.7%増** ↑

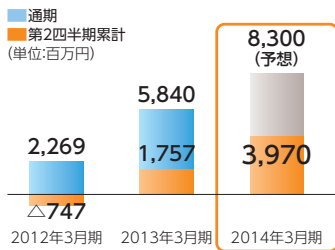
- ボーイング社[777][787]向け機体コンポーネントの納入数が増加
- 特装車の主要製品の需要が高水準を維持



**営業利益**  
**3,970**百万円

対前年同期比  
**125.8%増** ↑

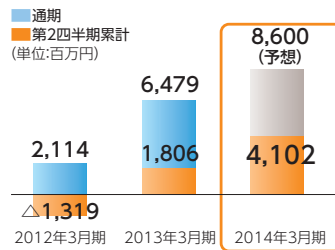
- 航空機セグメントの増収及び円安効果により営業利益が大幅増加



**経常利益**  
**4,102**百万円

対前年同期比  
**127.1%増** ↑

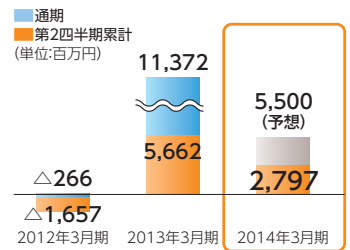
- 営業利益の増加による増益



**四半期純利益**  
**2,797**百万円

対前年同期比  
**50.6%減** ↓

- 事業の譲り受けなどによる「負ののれん発生益」44億円を特別利益に計上した前年同期に比べ減少



## 通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
7/31予想	165,000百万円	6,700百万円	7,000百万円	4,400百万円	44円13銭
10/30予想	168,000百万円	8,300百万円	8,600百万円	5,500百万円	55円16銭
7/31予想比	1.8%増 ↑	23.9%増 ↑	22.9%増 ↑	25.0%増 ↑	

- 円安効果や原価低減に努めた結果、第2四半期までの業績が堅調に推移したことから、通期業績予想を上方修正

(注) 当冊子に含まれている将来予測等は作成日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後さまざまな要因によって予測等と異なる結果となる可能性があります。また、掲載している取引先等につきましては、敬称を省略しております。

より詳細な財務情報については、当社IRサイトをご参照ください。

新明和 IR 検索

# トップメッセージ

平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

さて、2014年3月期第2四半期までの業績は、為替が円安に進行したこと、特装車の高い需要水準が継続したことなどにより、当初の予想を上回る結果となりました。当社グループといたしましては引き続き中期経営方針「New Challenge 50」で掲げた各種施策を継続して実行していくことで、いかなる環境下でも安定して一定規模の利益を計上できる企業グループを志向してまいります。

今後とも、ご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

取締役社長 **大西良弘**

## セグメント別の業績と通期の見通し

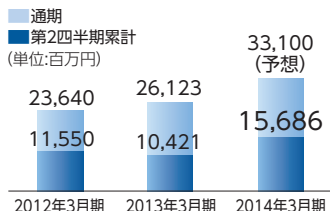
### 航空機

- ▶ ボーイング社「777」「787」向け機体コンポーネントの納入数が増加
- ▶ 増収及び円安効果により営業利益が大幅増加

#### 売上高

15,686百万円

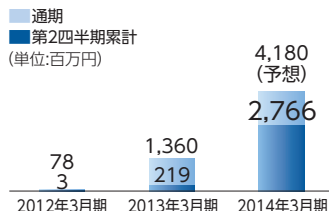
前年同期比 50.5%増 ↑



#### 営業利益

2,766百万円

前年同期比 12.6倍 ↑



#### 通期の見通し

- ▶ ボーイング社「787」向け機体コンポーネントの生産数が増加

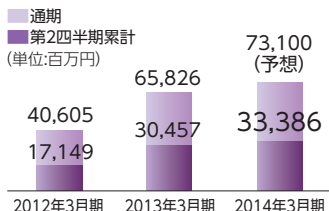
### 特装車

- ▶ 富士重工業(株)から譲り受けた塵芥車事業が業績に寄与
- ▶ 震災復興関連や買い替え需要が継続し堅調に推移

#### 売上高

33,386百万円

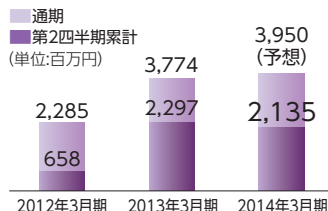
前年同期比 9.6%増 ↑



#### 営業利益

2,135百万円

前年同期比 7.1%減 ↓



#### 通期の見通し

- ▶ 2013年3月期と同水準の需要が継続
- ▶ 設備投資にかかる減価償却費、資材費の上昇を見込む

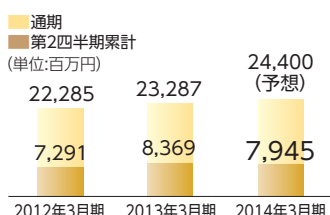
### 産機・環境システム

- ▶ 水中ポンプなどの流体事業は、前年同期並みの水準
- ▶ 自動車産業向けの自動電線処理機の需要は高水準で推移

#### 売上高

7,945百万円

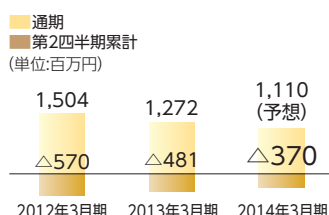
前年同期比 5.1%減 ↓



#### 営業損益

△370百万円

前年同期比 110百万円改善 ↑



#### 通期の見通し

- ▶ 流体事業は機器製品の売上が増加
- ▶ 需要が堅調に推移する自動電線処理機は前期並みの水準

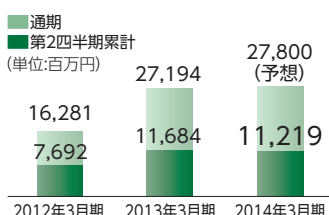
### パーキングシステム

- ▶ 新設案件の売上は前年同期を下回る
- ▶ 受注が堅調な改修・修理の売上増加

#### 売上高

11,219百万円

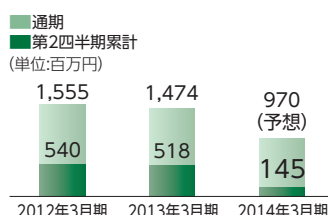
前年同期比 4.0%減 ↓



#### 営業利益

145百万円

前年同期比 72.0%減 ↓



#### 通期の見通し

- ▶ 新設案件の売上増加



特集

# 海上救難に力を発揮 「US-2型救難飛行艇」



海難事故の救助活動を目的に開発され、海上自衛隊で運用されている「US-2型救難飛行艇」。ここでは、当社が製造、定期メンテナンスなどを担う本機体について紹介します。

## 水陸両用機であるUS-2による救難活動

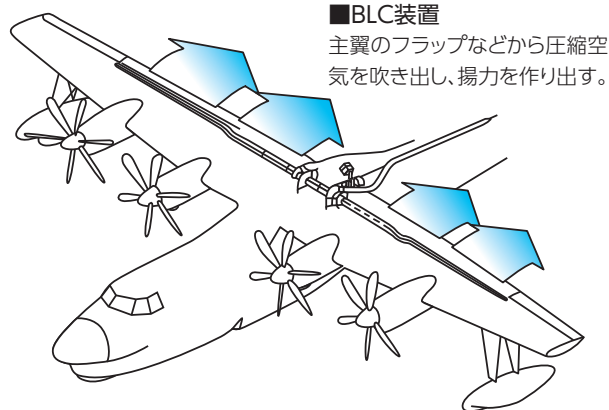
ヘリコプターでは到達できず、また、船舶では現場到着に相当の時間を要する本州から離れた海域。こうした海域での事故等では、US-2が急行、着水したうえで救難活動を行い、離水後に最寄りの空港まで救急患者を搬送することができます。

## 外洋での離着水に必要な各種機能を装備

US-2は、陸上での離発着機能に加え、海上で離着水を行う機能を備えています。

### BLC装置

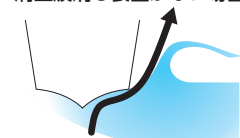
たとえば、BLC(Boundary Layer Control:境界層制御)装置。主翼のフラップなどから圧縮空気を吹き出すことで、飛行に必要な揚力を強制的に作り出せます。これにより、時速約90kmという航空機としては極めて低速での飛行が可能です。低速での飛行は、海上の遭難者を上空から搜索する際や、着水時の衝撃緩和に有効です。



### 溝型波消し装置

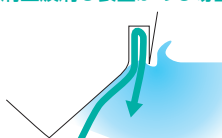
BLC装置と同じく、着水時に有効なのが溝型波消し装置。着水時の飛沫によるエンジンやプロペラの損傷を防ぐため、水流を下方へ逃がす役割を担っています。

溝型波消し装置がない場合



飛沫がプロペラ、エンジンまで舞い上がる

溝型波消し装置がある場合



水流を下方へ逃がす



## 世界が注目するUS-2

世界にはUS-2以外にも飛行艇は存在しますが、波のない湖などへの着水を想定したもので、波高3mまでの外洋上に着水できるUS-2は世界にも類がない機体です。こうしたことから、US-2に関する海外からの問い合わせも多く、消防用など救難活動以外での活用についても検討が進められています。

ますますの活躍が期待されるUS-2。今後もその動向にご注目ください。

## Topics 広島工場でJICA研修を開催

7月、JICA（独立行政法人国際協力機構）関西国際センター主催の研修が広島工場で開催されました。これは、大洋州11カ国の行政能力の向上を目的に開催される本研修に当社が協力し、「塵芥車（ごみ収集車）の操作・修理と塵芥車の製造会社の取り組み」をテーマにした講習などを実施したもので、フィジー共和国やキリバス共和国など9カ国の政府及び自治体の職員14名が参加され、講義や実車を使った講習を熱心に受講されました。



### 会社概要 (2013年9月30日現在)

商号 **新明和工業株式会社**  
ShinMaywa Industries, Ltd.

設立年月日 1949年11月5日

資本金 15,981,967,991円

従業員数 2,813名

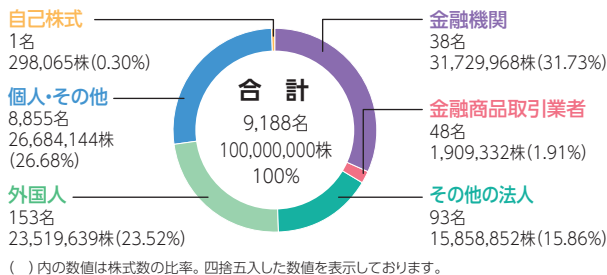
連結従業員数 4,530名

### 株式情報 (2013年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 ..... 300,000,000株  
発行済株式の総数 ..... 100,000,000株  
単元株式数 ..... 1,000株  
株主数 ..... 9,188名

株主構成



大株主（上位10名）

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	11,660,000	11.69
三信株式会社	9,293,065	9.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	6,913,000	6.93
株式会社日立製作所	4,000,337	4.01
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	2,777,000	2.79
新明和グループ従業員持株会	2,723,472	2.73
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口9）	2,431,000	2.44
野村信託銀行株式会社（投信口）	1,711,000	1.72
RBC ISB A / C DUB NON RESIDENT / DOMESTIC RATE	1,521,000	1.53
山内 正義	1,161,000	1.16

(注) 持株比率は、自己株式数（298,065株）を控除して計算しています。

### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日～翌年3月31日  
 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日  
 定時株主総会 毎年6月  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
 TEL 0120-094-777 (通話料無料)  
 上場証券取引所 東京証券取引所  
 公告の方法 電子公告により行う  
 公告掲載URL <http://www.shinmaywa.co.jp/>  
 (ただし、やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。)

### 各種手続きについて

#### ▶証券会社等に口座をお持ちの方

口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。なお、以下のお手続き等につきましては、下欄の株主名簿管理人にお問い合わせください。

- ・郵送物等の発送と返戻に関するご照会
- ・支払期間経過後の配当金に関するご照会
- ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ

#### ▶特別口座に口座をお持ちの方

下欄の株主名簿管理人／特別口座管理機関にお問い合わせください。

#### 株主名簿管理人／特別口座管理機関

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 **TEL 0120-094-777**  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 (通話料無料)

### IR情報 メール配信のご案内

当社グループの情報開示や企業ニュース等をメールでタイムリーにお知らせしています。ぜひ、以下のサイトから登録ください。(IR情報発信サービス「ディア・ネットサービス」を利用してメールを配信しています。)

 <https://www.dirnet.jp/7224>

## 新明和工業株式会社

<http://www.shinmaywa.co.jp/>

〒665-8550 兵庫県宝塚市新明和町1番1号  
 TEL 0798-56-5000 (代表)

